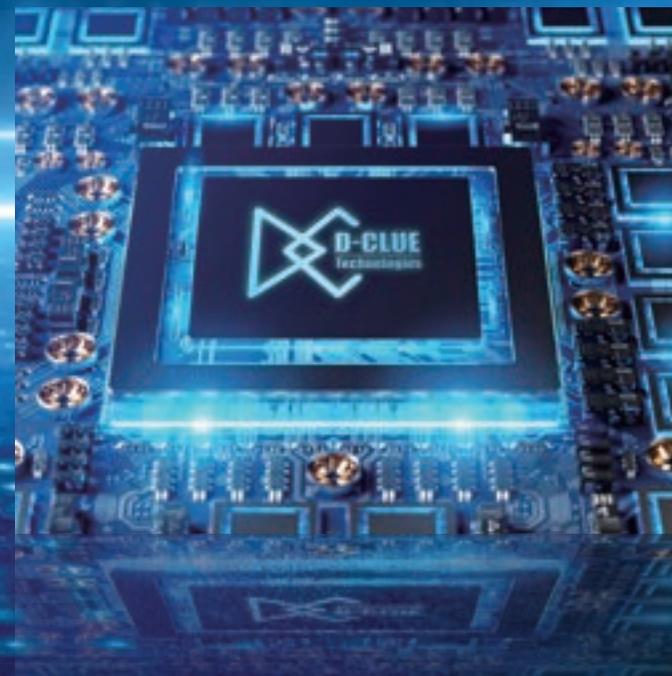
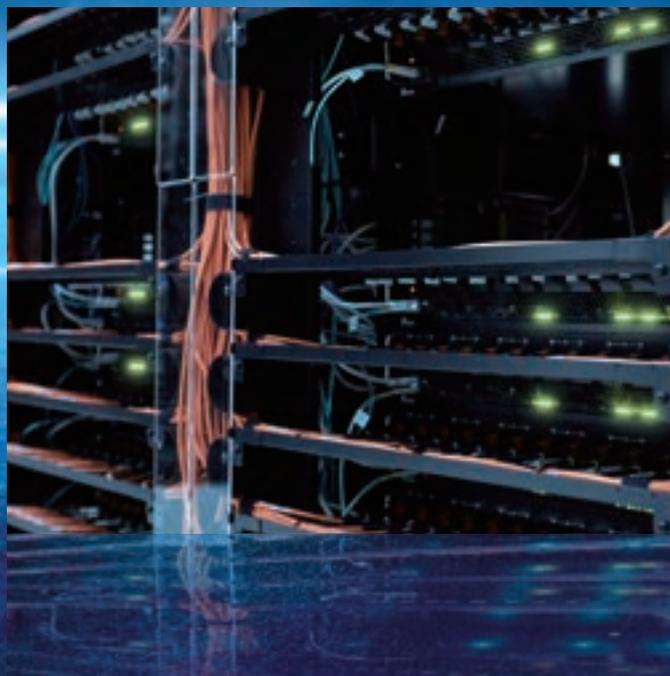




ディー・クルー・テクノロジーズ株式会社

会社概要

COMPANY PROFILE



“エンジニアが脳みそを本質で使える会社”が 日本のエンジニアリングの最後の砦になる

難解なプロジェクトを成功に導く、分野を超えた「合わせミノ」

ディー・クルー・テクノロジーズは、2003年に大手通信系ハードウェア開発会社の社員だった7名で立ち上げたエンジニアの集団です。エンジニアの多くが会議のための資料作成など本質の能力に注力できない状況の中で、“エンジニアが脳みそを本質で使える会社を創りたい”、“本質的価値を世の中に送り出したい”という思いが募り、創業した会社です。

今では多くの優秀なエンジニアが集まってきています。ディー・クルー・テクノロジーズには大きく分けて「アナログ」「デジタル」「ファーム」「AI」「システム」「基板」6分野のエンジニアが在籍しており、得意な分野・技術が異なる人間の知識を組み合わせることで、同じ分野の人間からは出てこない新たな発想が生まれます。ディー・クルー・テクノロジーズでは、これを「合わせミノ」と呼んでいます。まだ世に出ていない新しいモノを、分野を超えた「合わせミノ」から創造しています。

要求仕様書の無い開発受託技術の「駆け込み寺」へ

当社への依頼には、すでに何年も開発を続けてきたプロジェクトがうまくいかず、期限間近になって駆け込んで来られるケースがあります。駆け込んで来られるお客様の中には、仕様書を作られていないこともあります。そのため私どもが最初に行うのは、お客様のお困りごとを徹底的にヒアリングすることです。目指すゴールを設定して、デジタル、アナログ、ソフトウェア、ファームウェア、AI、システム、基板などさまざまな分野のメンバーが集まって、異なる分野のエンジニアがそれぞれの分野の目線からアイデアを出し合い、合わせミノをすることで難しい課題の解決に成功しています。

技術の伝承を推進する、生涯青春プロジェクト

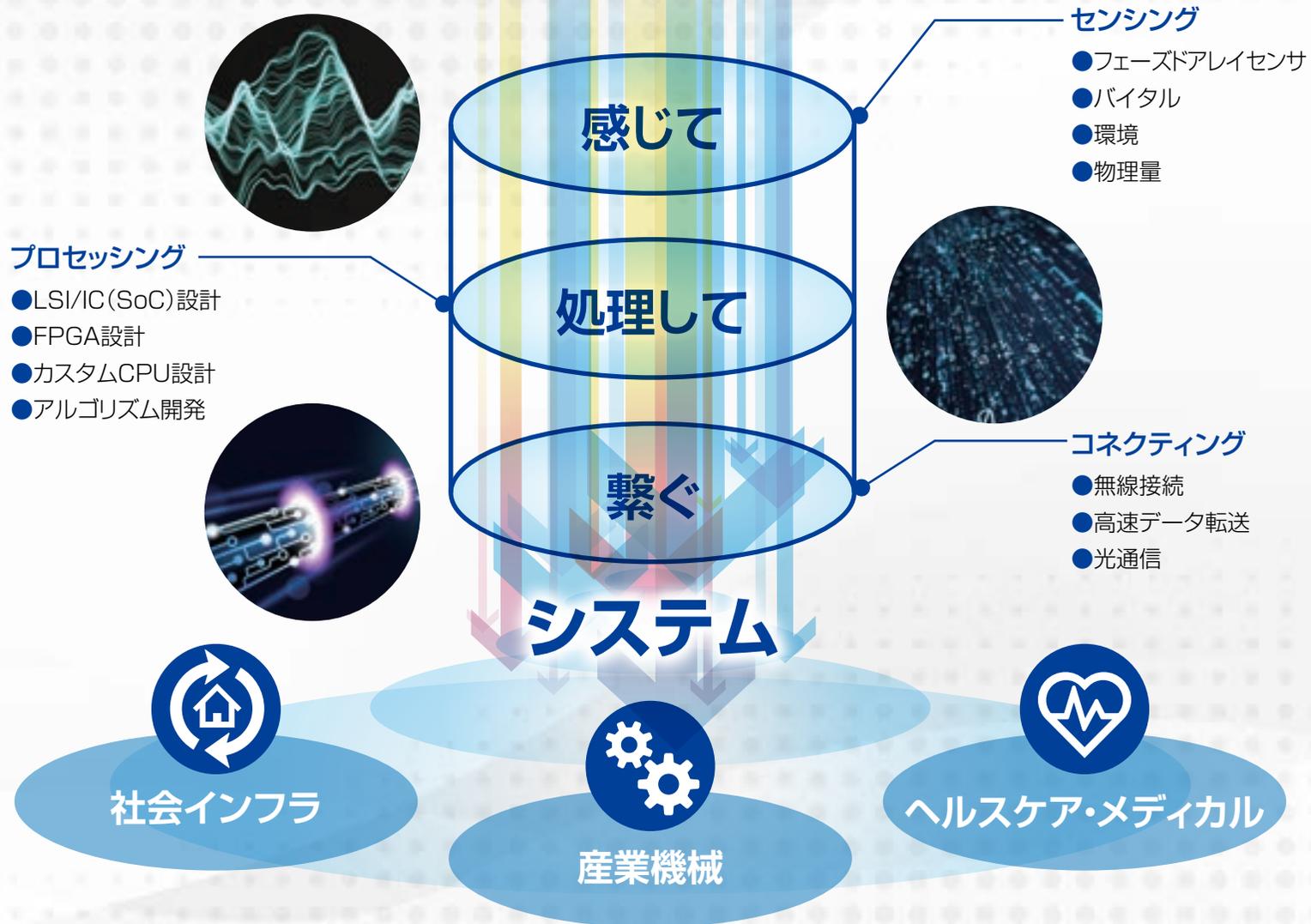
ディー・クルー・テクノロジーズでは「生涯青春プロジェクト」を掲げ、60歳以上のベテランエンジニアも採用しています。百戦錬磨の彼らは、優れた技術や知識を持っているだけでなく、数々の修羅場をくぐり抜けてきています。問題を乗り越えるノウハウや経験値のDNAが若手に継承されるだけでなく、ベテランのエンジニアが貪欲に新しい技術を学ぶ姿は、若手の刺激にもなっています。

日清紡グループの一翼を担い、技術による課題解決を促進する

ディー・クルー・テクノロジーズは2022年に日清紡グループの一員となりました。日清紡グループは、業界屈指のアナログ技術を保有するマイクロデバイス事業や高度な無線・通信事業を展開しており、グループで手掛ける事業や顧客にはアナログとデジタルの融合による新たなニーズが数多く潜在しています。当社がいままで培った技術力と事業経験をグループ内で融合させ、高付加価値製品を創出し、お客様が困難と感じられる課題の解決に邁進いたします。

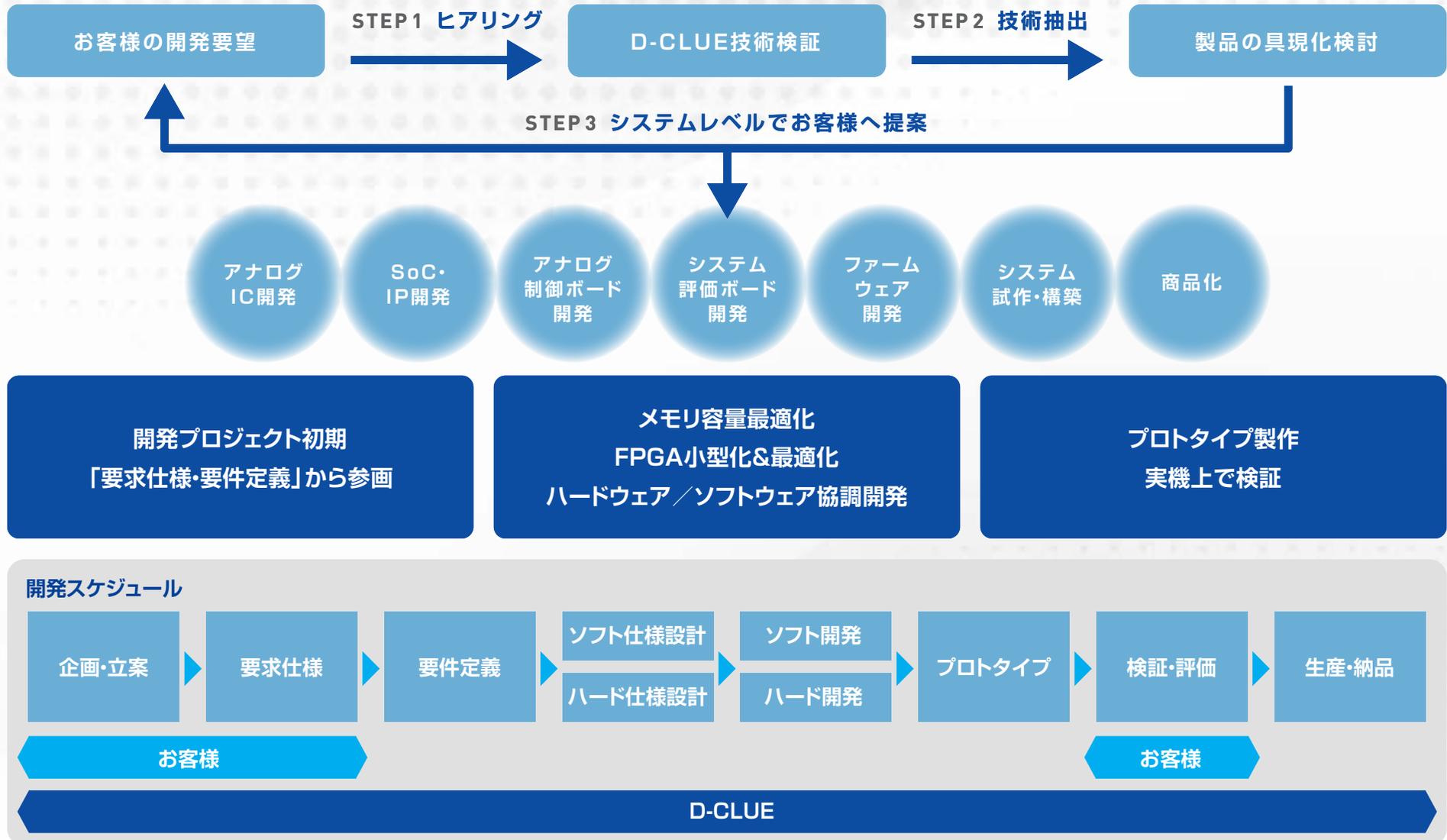
当社社名のディー・クルー (D-CLUE)には「設計、開発の手がかり、糸口となり、お客様とともに目標(夢)に向かってダイナミックに活動していく」との決意が込められています。この決意を胸に、ものづくりからソリューションの事業展開を通じて、「安全・安心・寂しい人をつくらない」社会の建設に引き続き貢献してまいります。

「感じて、処理して、繋ぐ」コア技術を掛け合わせ、 「システム」で顧客にご提供する



お客様と共創しながら進める「合わせミソ」型開発

お客様の実現したい「要望」をお聞かせください。構想段階から共に具体化し、要求・要件を整理します。技術とノウハウをもとに、仕様設計から生産の工程管理まで一貫して行います。





D-CLUEの解決事例

システムプロセッシング

- 新薬開発用特殊プロセッサ
- 量子コンピューティング Qalmo®

システム電源

- 電源制御IC(IPC)

高速伝送IoTシステム

- 高速インクジェットプリントシステム用制御基板
- 作業員見守りシステム

センシングシステム

- 超音波内視鏡プローブ用LSI
- 高速インターフェース受信LSI開発

新薬開発用特殊プロセッサ



新薬探索に特化したカスタムCPUと専用演算機を搭載したLSIを512個並列に実装し、スパコンを凌駕する分子動力学計算速度を実現しました※。長時間で大規模なシミュレーションを必要とする新薬開発のスピードアップに貢献しています。

※理化学研究所様の「分子動力学専用計算機MDGRAPE-4A」(写真)にお納めいたしました。



写真提供: 理化学研究所

量子イジングFPGA Qalmo®



通常のコンピューターでは困難な組み合わせ最適化問題を、量子コンピューティングから着想を得た技術で手軽に解くことを目指し、汎用PCのPCI Express対応ボード上のFPGAに構成したイジングマシン「Qalmo®」を開発しました。

私たちは多様かつ難易度の高い大規模演算処理をより手軽に解くソリューションを提案し、企業の課題解決をお手伝いしています。



電源制御IC

(Intelligent Power Converter)



FPGA/プロセッサの微細化が進む中で、大電流/高精度電圧の要望が高まっております。私たちはデジアナMIX技術を活かした電源制御ICを開発し、これからの電源のニーズに応えます。





D-CLUEの解決事例

高速インクジェットプリントシステム用制御基板

産業用印刷機器のプリントヘッドを同期制御により並列接続するシステム制御基板を開発・量産化しました。PCからの印刷データをヘッドへ高速連続送信。このデータ送信と同期したプリントヘッドによる高速印刷を可能としました。



超音波内視鏡プローブ用LSI

現状の超音波内視鏡プローブは消費電力に課題があり、アプリケーションの操作性や形状に制限があります。弊社は超音波用アナログフロントエンドLSI開発を行っており、消費電力を大幅に削減可能なテクノロジーを実装出来ます。ハイエンドからローエンドまで対応しているので、幅広いアプリケーションに実装可能。例えば、需要拡大が見込まれるワイヤレス診断装置を用いた在宅医療や災害医療現場向けの製品開発をサポートします。



作業音検知システム

製造業において嵌合音などの作業音の確認は必要不可欠です。ハーネスコネクタの半嵌合などの作業ミスは、生産工程に与える影響が大きく、重大な事故にもつながりかねません。D-CLUEは得意のデジタル信号処理技術を用いて、生産ラインの騒音下でも嵌合音を検知するアルゴリズムを開発。現場作業員の負担を軽減するセンシングシステムを構築しました。



高速インターフェース受信LSI開発

プロセッサの処理能力向上とともに、高速データ伝送のニーズは益々高まっています。ボンディングワイヤーのインダクタンスや、基板配線パターンのキャパシタンスなどの符号間干渉はデータ伝送品質に大きな影響を与えます。当社は、こうした寄生デバイスの影響を開発の初期段階から考慮した、高品質な”高速インターフェース用LSI”を開発しています。



会社概要

2022年4月現在

社名	ディー・クルー・テクノロジーズ株式会社
英字表記	D-CLUE Technologies Co., Ltd.
設立	2003年6月
代表取締役	石川 明彦 (CEO)
スタッフ数	58名 (嘱託・契約・派遣・協力会社社員を含む)
資本金	7,000万円
許認可	医療機器製造業 登録番号14BZ200305 (横浜本社) 高度管理医療機器販売業 許可番号 第111120387号 (横浜本社)
所在地	横浜本社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-17 KAKIYAビル4F TEL : 045-470-0533 (代表) FAX : 045-470-0566
	博多オフィス 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1-7-22 ブックローン福岡ビル 5階 TEL : 092-409-8885 (代表) FAX : 092-409-8886
	台湾オフィス 臺北市南港區忠孝東路6段21號8樓之6 TEL : +886-2-2759-0085 FAX : +886-2-2759-0538

取引実績企業

(敬称略)

(企業)

上田日本無線株式会社
ASTI株式会社
CYBERDYNE株式会社
GROOVE X株式会社
IHI運搬機械株式会社
キャノンメディカルシステムズ株式会社
日清紡マイクロデバイス株式会社
日本無線株式会社
ハギワランソリューションズ株式会社
パラマウントベッド株式会社
ラピステクノロジー株式会社
株式会社リコー
ローム株式会社
京セラ株式会社
山本光学株式会社
摂津電気工事株式会社
帝国通信工業株式会社
東芝デバイス&ストレージ株式会社
東芝デバイスソリューション株式会社
株式会社日立製作所
浜松ホトニクス株式会社
株式会社ツバサ製作所
シリコンライブラリ株式会社
株式会社小松製作所
日産自動車株式会社
三菱自動車工業株式会社

アマゾンジャパン合同会社
ホシデン精工株式会社
富士電機株式会社
株式会社マクニカ
ミツイワ株式会社 他
(学校・その他の法人)
公益財団法人 さいたま市産業創造財団
国立大学法人 東京大学
国立大学法人 東京工業大学
国立大学法人 東北大学
国立研究開発法人 新エネルギー産業技術開発機構
国立研究開発法人 理化学研究所
技術研究組合 NMEMS技術研究機構 他

パートナー企業

日清紡マイクロデバイス株式会社
アヴネット株式会社
U-HIKARI TECHNOLOGY CO. LTD.
青梅エレクトロニクス株式会社
応用電機株式会社
シリコンアーティストテクノロジー株式会社
日本ケイデンス・デザイン・システムズ社
日本シノプシス合同会社
株式会社福岡システムエンジニアリング
フレクストロニクス・インターナショナル株式会社
株式会社キョウデン 他



品質マネジメントシステム

国際標準であるISO9001に従った品質マネジメントシステムを構築し、設計開発から製品製造に至るまでの品質管理を行っております。
ISO9001:2015 認証登録番号:FS724669

品質保証体制

ファブレスである当社にとって、優秀なパートナー企業との連携が必要不可欠です。その為、最適な品質体制を確立し、多様なニーズにお応えすることのできるパートナー企業と連携し、高品質なソリューションを提供できる体制を確立しております。これからも企画設計段階からのQCD管理を徹底し、信頼できるパートナー企業との連携の下、最適な品質をお客様に提供し続けて参ります。



FS 724669 / ISO 9001:2015

CSR調達

私たちは日清紡グループCSR調達基本方針に沿い、法令順守、公正取引、環境保全などの視点から、CSR調達基本方針を定め、調達の取り組みを推進しています。

CSR調達基本方針

- ・高い倫理性をもって法令・社会規範を遵守する。
- ・調達取引先と調達品認定には、環境負荷低減に配慮した調達活動を行う。
- ・調達取引先に対し公正・公平に、取引先を評価・選定する。
- ・調達取引先と相互理解と信頼関係に基づく調達活動を実施する。

CSR調達における調達取引先企業行動指針

CSR調達の取り組みをサプライチェーン全体で推進するため、調達取引先企業様に対してCSR調達における調達取引先企業を示し、私たちと共に活動いただくようお願いしています。

- ・高い倫理性を持って法令・社会規範を遵守していること。
- ・人権・労働安全衛生法の配慮をしていること。
- ・紛争鉱物不使用であること。
- ・環境へ配慮していること。
- ・グリーン調達を実施していること。
- ・健全な事業経営の継続をしていること。
- ・最良な品質・技術力を確保してあること。
- ・適正な部材価格の提供であること。
- ・確実な納期確保と安定供給体制があること。
- ・不測の災害時の供給継続可能であること。

日清紡グループ

ディー・クルー・テクノロジーズ株式会社

melting pot of technology